

西暦 2024年06月17日作成

生命科学・医学系研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学医に関する倫理委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	急性陰嚢症の鑑別における有用な所見の検討
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2028年03月31日
研究責任者	腎泌尿器外科学 助教 富永 光将
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 2027年03月31日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2013年04月01日 ～ 病院長の許可日 ■前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 2027年03月31日
研究対象者	当科外来に急性陰嚢症で受診された方
研究の意義と目的	急性陰嚢症で受診された方は精巣捻転なのか精巣上体炎なのか鑑別する必要があります。 鑑別のためには画像データや身体学的診察が必要ですが、診察する人・状況によって診断にばらつきが出る可能性があります。 そのためばらつきが出ない採血所見を用いて鑑別が出来ないか研究を行います。
研究の方法	過去に採取した血液データ・画像データ・診療録を使用し、研究を行います。
研究に用いる試料・情報	【情報】：診療録、検査データ、画像データ
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	腎泌尿器外科学 助教 富永 光将
研究のための試料・情報を利用する者	本学：医に関する倫理委員会承認され病院長から許可された研究者 他施設：各施設の倫理委員会承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者

	<p>さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について</p>	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>所属：福岡大学医学部　腎泌尿器外科学講座</p> <p>担当者名：富永 光将</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能時間：9:00-17:00(平日)</p>